

(食料品)

中国醤油醸造協同組合

当月の出荷量は前月比▲27%、前年同月比+0.6%。売上高は前月比▲25.8%、前年同月比+▲0.5%となった。

広島県東部菓子商工業協同組合

様々なコストの上昇が続いており、収益性が悪化している。また、他都市で見られるようなインバウンド特需については、特段大きな効果を実感できていない。

(繊維・衣服)

●繊維工業

一般財団法人広島県織物工業会

当月の売上高は前年比で減少した。今後は閑散期に入るため、より厳しい経営環境が続く見通し。

山陽テクノ協同組合

現在、仕事量は増加傾向にあり、前月比では売上が増加した。

(木材・木製品)

●木材・木製品

広島県木材協同組合連合会

【全 国】

7月の新設住宅着工戸数は61,409戸で前年同月比▲9.7%、季節調整済年率換算値では712千戸(前月比+9.9%)となった。利用関係別では、持家は17,665戸で前年同月比▲11.1%、貸家は27,412戸で▲13.1%、分譲住宅は15,886戸で▲1.7%、また木造住宅は37,024戸で前年同月比▲8.4%であった。持家、貸家、分譲住宅、木造住宅とも4ヵ月連続の減少となった。

【広島県】

7月の着工戸数は895戸で前年同月比▲37.3%、うち持家は330戸で▲7.6%、貸家は390戸で▲44.0%、分譲は164戸で▲55.8%であった。県全体の住宅着工戸数は3ヵ月連続で減少し、延床面積も▲36.7%となっており、木材需要の見通しは厳しい状況にある。

電気代・人件費・物流費の上昇分を十分に販売価格へ転嫁できず、収益性が悪化している。住宅価格の高騰により需要が減少し、着工数も減っているため、住宅用木材の需要見通しは厳しい。国産材需要の変化や非住宅分野を含めた需給動向を注視し、対応する必要がある。

福山木材協同組合

ようやく建築確認が下りて着工できたため、売上は少し改善しそうである。ただし、この好調がいつまで続くかは不透明である。

(印刷)

●出版・印刷・同関連

広島県印刷工業組合

材料費や人件費の上昇分を取引価格に反映する動きは依然として鈍い。業界全体では官公庁からの受注案件を中心に、適正価格での発注を推進する取り組みを強化している。

(化学・ゴム)

●工業用ゴム製品

中国ゴム工業協同組合

先月から業況に大きな変化はない。仕事量は予想より落ち込まず、微増している。得意先からは一定の電力量を再生エネルギーで賄うよう求められており、環境面への配慮が必要である。

●プラスチック製品製造業

広島県プラスチック工業会

受注量と設備稼働率は低水準で推移しており、大きな変化は見られない。主力の自動車産業向けでは、米国による関税率の引き上げが決定されたが、発動時期が未定であるため、下期の見通しについて多くの企業が厳しい判断を示している。

(窯業・土石製品)

●窯業・土石製品

広島地区生コンクリート協同組合

・出荷状況

令和7年08月	1,939 m ³ (前年比104.2%)
令和7年07月	2,319 m ³
令和6年08月	1,860 m ³

・令和7年度想定数量 700,000 m³

広島県西部砕石協同組合

売上高は前月比で減少し、景況感も悪化している。また、人員不足により生産量が低下している。

●一般機械

(一般機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合

売上は前月比+30.6%、前年同月比+20%となった。日工会の記者会見では、受注総額は5ヶ月連続の1,200億円超え、前年同月比では2ヶ月振りの増加となったことが発表された。

(電気機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合 (電気機械器具)

売上は前月比+134%、前年同月比+32.7%となった。増加の主な要因は、月をまたぐ形での出荷量の増加によるものである。また、販売価格への転嫁も徐々に浸透し始めており、収益改善に寄与している。一方、中国向けの売上については、抗日戦勝記念日の影響により一時的に減少している。

●鉄鋼業

(鉄鋼業)

軋鉄鋼協同組合連合会

猛暑と夏季休暇の影響により、各社とも設備稼働率が低下している。業界全体の景況感も依然として低調であり、一部の企業では米国による関税措置の影響を受けている。また、新規設備投資への意欲も回復せず、低水準で推移している。

(輸送用機器)

●輸送用機械器具 (自動車)

東友会協同組合

マツダの生産は従来の主力の米国市場の追加関税により、売上減少が懸念される一方で、70万台レベルの生産台数の維持を宣言されており、生産数量の維持に期待したい。

(8月度自動車国内販売動向)

全需は279千台、前年同月比▲8.6%と2ヶ月連続で減少。(登録車は▲11.3%、軽自動車は▲4.3%と共に減少。)マツダ車は▲0.4%と僅かに減少となった。(内訳:登録車+3.4%(7.5千台)、軽自動車▲7.6%(2.4千台)

(7月度自動車海外販売動向)

アメリカの全需は1,406千台で、前年同月比+8.9%と増加。マツダは+13%と3ヶ月振りの増加となった。

欧州の全需は1,167千台で、前年同月比+5.9%と増加。マツダは▲14.7%と4ヶ月連続の減少となった。

中国の全需は1,840千台で、前年同月比+3.8%と5ヶ月連続の増加。マツダは▲15.8%と減少となった。

マツダの7月の海外販売は、欧州とアジア地域で減少し、北米は増加したことで、合計台数は96.4千台、前年同月比+5.4%と増加となった。

(7月度自動車輸出・生産動向)

マツダの輸出台数は、全体的に減少して前年同月比▲18%と6ヶ月連続で減少。また、国内生産台数は、▲20.1%と減少となった。

●輸送用機械器具 (造船)

中国地区造船協議会

県内、2,500総トン以上の令和7年7月の船舶建造許可実績は3隻、89,100総トンであった。(前月254,700総トン、前年同月3隻155,486総トン)なお、内訳は、輸出船が3隻で油槽船であった。

(一社)中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

(卸売業)

●卸売業 (総合)

協同組合広島総合卸センター

- ・猛暑と稼働日数の少なさにより、全体的に売上は減少した。繊維品・雑貨は低調だったが、食品は中元や飲料需要により堅調。仕入価格は上昇しているが、販売価格への転嫁は困難な状況が続き収益性が悪化している
- ・設備投資への関心は高まりつつあるが、資材・建築コストの上昇により見積額が予算を超過する事例が多く、計画の見直しを余儀なくされている

●卸売業（電設資材）

広島県電設資材卸業協同組合

当月の売上状況は、前年同月比で減少、前月比では横ばいである。市場動向としては、全国の学校におけるLED照明更新工事の影響により、LED照明器具の供給不足が発生しており、この状況はしばらく継続する見込みである。また、8月のエアコン販売は好調であったが、6月や7月と比較してやや減少した。

（小売業）

●各種商品小売業

広島生鮮三品連絡協議会

- ・8月度の中央市場水産部では、物価高騰と猛暑により小売・外食業の消費が低迷し、鮮魚入荷も減少したため、取扱高は前年をわずかに下回った
- ・8月度の中央市場青果部では、取扱高は前年比94.9%、入荷量は90%、単価は野菜が104%、果物が97%、全体で101%となった。天候不順により旬の果物の入荷が不安定になっている

協同組合三次ショッピングセンター

当月の売上は前年比107%、来客数は109%と好調を維持。一方、物販専門店は伸び悩んでおり、新規顧客の獲得が課題となっている。各店舗はSNSやDM、イベントなどで集客を図っているが、効果は限定的。今後は、夏から秋にかけての地域行事への協賛・参加を通じたPRの強化を検討している。

●家庭用電気機械器具小売

広島県電器商業組合

令和7年8月度販売実績89%（前年同月比）AV商品85%、白物商品98%、薄型テレビ86%（内有機EL63%）、DVD60%、冷蔵庫91%、洗濯機95%、IHクッキングヒーター93%、エコキュート95%、エアコン97%、炊飯器101%、電子レンジ88%、掃除機102%。

販売会社による専門店支援が弱くなってきており、製品の品切れも頻発しているため、販売店は困惑している。今後、海外（中国・台湾）メーカー製品の市場参入が増加する可能性が高まっているが、品質面での課題が懸念される。

●商店街

呉本通商店街振興組合

- ・8月2日および9日、呉中央地区商店街にて「土曜夜市」との共催により「きららフェスタ2025」を実施。商店街の集客力向上および呉地区商店街組合間の連帯感醸成に寄与した
- ・8月18日、「アーケード支柱改修事業（第5工区）」に着手。令和3年度から令和8年度までの6年計画で進行中であり、呉市の共同施設整備事業奨励金の交付を受けて実施している

広島金座街商店街振興組合

猛暑の影響により、前月比・前年同月比ともに売上が減少した。

（サービス業）

●自動車整備業

広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比▲25.8%、前年比▲11.2%
- ・車検場収入は、前月比▲24.3%、前年比▲7.8%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比▲29.4%、前年比▲6.4%

（建設業）

●工事業

広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロスの3品目合計について、当月は前月比▲25.7%、前年同月比▲55%となった。物件数はカーテンが前月の5割減、敷物、壁装クロスがほぼ横ばいになっている。店舗、マンション、住宅ともに低調で、頭打ちの傾向が続いている。

福山地区電気工事業協同組合

8月分の受付件数は、293件と前年同月比で50%となった。2023年度・2024年度は官庁関係の受注があり件数が伸びたが、今年度は苦戦する見込み。

神辺建設業協同組合

業況は大きな変化はない。物価高騰が続き、今後の見通しも悪い。

（運輸業）

●道路貨物運送業

広島東部トラック運送事業協同組合

- ・当月の売上高は、前月比で減少、前年同月比で増加となった
- ・軽油価格に関しては、夏の需要増加により原油価格が下がったため値下がりした

●水運業

全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高年齢化が進み船員不足である
- ・若年船員が育たない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

(その他)

●不動産業

広島県不動産評価システム協同組合

- ・当月は前月比で売上が減少し、収益と資金繰りがやや悪化した。主な要因は、お盆休みにより公的評価業務が停止し、一般鑑定業務が減少したことによる。また、今年度は固定資産評価業務の増加により、収入の伸びを見込んでいる
- ・住宅販売では、人手不足による新築工事の遅れから、戸建・共同住宅の販売が減少している。新築マンションは土地取得費と建築費の上昇により価格が高騰し、販売は低調。中古マンションも高値が続いている。法人向けとしては、金融機関の審査基準が厳格化された影響で、新規物件の売買が減少している